

告示	番号	65	慢性心疾患
	疾病名	大動脈瘤（バルサルバ洞動脈瘤を除く。）	

## 大動脈瘤（バルサルバ（Valsalva）洞動脈瘤を除く。）

だいどうみゃくりゅう（ばるさるばどうどうみゃくりゅうをのぞく。）

### 概念・定義

大動脈の一部の壁が、全周性、または局所性に拡大または突出した状態。壁の一部が局所的に拡張して瘤を形成する場合、または直径が正常径の1.5倍（胸部で45mm）を超えて拡大した場合に瘤と称している。拡大した血管壁は脆弱になり大動脈解離を起こしやすくなる。Marfan症候群（および類似疾患）や大動脈炎症候群で見られることがある。成人で径55mm以上の瘤に対して治療適応となる。上行大動脈—弓部の瘤は外科治療、下行大動脈の瘤は、成人であればカテーテル治療か手術を考慮する。小児では、カテーテル治療は施行されていない。

### 症状

特にない。大動脈解離が起こった場合には激しい胸痛を認める。

### 治療

成人で径55mm以上の瘤に対して治療適応となる。上行大動脈—弓部の瘤は外科治療、下行大動脈の瘤は、成人であればカテーテル治療か手術を考慮する。小児では、カテーテル治療は施行されていない。手術は、人工血管置換術、カテーテル治療は、人工血管つきステントを留置する。

抜粋元：[http://www.shouman.jp/details/4\\_58\\_80.html](http://www.shouman.jp/details/4_58_80.html)